



コメの価格は、どうあるべきか。

消費者・農家・食料安全保障をどう守るか

私たちの食卓に欠かせないコメ。年明け以降、価格は大きく下がっています。しかし、問われているのは安さだけではありません。消費者が買える価格、農家が作り続けられる環境、そして国の備えをどう並存させるかが課題です。

1 お米の値段、今年の推移

5kg 4,416円 → 2,971円



全国スーパーの平均価格は、年初の4,416円から直近では2,971円まで下落。約8か月で1,400円以上安くなりました。

2 備蓄米の買戻し

$$\begin{array}{rclcl} 32\text{万} & + & 8\text{年産} & & \\ \text{トン} & & \text{20.8万} & & \\ (6\text{月末}) & & \text{トン} & & \\ & + & 7\text{年産} & - & 2\text{年産} & = & \text{一連の入替え後} \\ & & \text{買戻し} & & \text{15万} & & \text{約59万} \\ & & \text{21万} & & \text{トン} & & \text{トン} \\ & & \text{トン} & & & & (\text{概算}) \end{array}$$

→ 適正水準100万トン程度へ

政府備蓄米は6月末で32万トン。令和8年産の入庫、令和7年産の買戻し、古い備蓄米の入替えを進め、まず約59万トンへ。政府は今後も適正水準100万トン程度への回復を進めるとしています。

3 コメを作る担い手が減っている

販売目的で水稻を作る個人経営体



2026年1～8月の米作農業の休廃業・倒産(法人) 32件

高齢化や後継者不足が続く中、コメを作る担い手そのものが減少しています。価格が下がり過ぎれば、生産基盤の弱体化につながりかねません。

4 食料システム法とコメの価格形成

コストを踏まえた価格形成へ



食料システム法では、生産・流通・販売に必要なコストを示す「コスト指標」を活用し、取引当事者が価格を協議する仕組みがあり、その運用が始まっています。

守るべきは「コメの値段」だけではない

- | | |
|--------------------|-------------------------|
| 1 消費者が買える価格。 | 3 生産・流通コストを適切に反映した価格形成。 |
| 2 農家が作り続けられる所得と環境。 | 4 国民の命を守るための十分な備蓄。 |

この4つを同時に成り立たせる、持続可能なコメ政策が必要です。

山梨の未来を考える会

9月21日、「山梨の未来を考える会」に講師としてお招きいただきました。
台風で開催が心配されましたが、小雨の中で決行されました。
私から「山梨の現状と今後の課題」についてお話しをさせていただき、
参加された皆さまと、

- ① 農業の問題
- ② 障害者福祉の課題
- ③ 観光PRのこと
- ④ 少人数中学の維持のこと
- ⑤ 山梨への移住者への対応 など

多岐にわたる意見交換をさせていただき、大変貴重なご意見もいただきました。
現場の意見は、今後の政策づくりにとても参考になると改めて実感しました。



党農林水産調査会で農水省ヒアリング 生食用ばれいしょの輸入解禁をめぐって

党農林水産調査会における生食用ばれいしょの輸入解禁に関する
農林水産省ヒアリングにおいて、農家の皆様が病虫害の侵入リスクは
もとより、国内産ばれいしょの売れ行きへの影響についても強い不安を
抱いていることを踏まえ、米国の輸出余力やトランプ政権の姿勢、
米国産と国内産の価格差などについて質問しました。
その上で、くれぐれも、科学的見地にに基づき、厳格なリスク評価を行う
よう強く要望しました。



参議院議員 後藤 斎（国民民主党・山梨県選出）

党役職

副代表
選挙制度調査会長
農林水産部会 副会長
政治改革・行政改革推進本部
本部長代理
政務調査会 筆頭副会長

所属委員会等

国土交通委員会 理事
政治改革特別委員会
行政監視委員会
オブザーバー理事

政府役職等

国土審議会 豪雪地帯対策
分科会 特別委員
国土開発幹線自動車道
建設会議 委員
参議院改革協議会 選挙制度
に関する専門委員会 委員

略歴

1957年山梨県生まれ
東北大学経済学部卒業
農林水産省勤務
衆議院議員4期
山梨県知事